依存症
知れば知るほど
じぶんごと

参加費無料
事前申込制

アルコールなどの問題は、意外と身近な所にあるかもしれません。いざ困った時に、どのように対応できるとよいでしょうか。本人や家族を中心に、依存症からの回復に役立つものを知っておくことは大切です。

あなたや、大切な方の健康を守るために、アルコールなどの依存症のサポートについて、学んでみませんか?

アルコール関連問題啓発週間　毎年11月10日～11月16日

令和4年 11月13日㊐
14:00～16:00(入室・開場 13:30)

オンライン Zoom配信(定員120名・先着順)

会　場 ウィングス京都 2F セミナー室(定員30名・先着順)

プログラム

14:00　開会

14:05　講演　「相互のエンパワメントをめざして
―「依存症支援研修」調査から考えるつながりの構築―」
講師：野村 裕美 氏 (同志社大学社会学部社会福祉学科 教授)

14:50　関係機関紹介 (京都マック、AA、断酒会)

15:10　体験発表

15:30　学生・依存症本人・家族が語り合うSBIRTS(エスバーツ)※

16:00　閉会

※SBIRTS(エスバーツ):依存症の疑いのある方を早期発見し、支援介入することで、専門医療・社会復帰へつなげる手順のこと。

＊会場では、オンライン配信と同じ映像・音声を上映いたします。
＊新型コロナウイルス感染状況に応じて、オンライン開催のみとする場合があります。その場合は、会場参加でお申込みの方には、オンライン参加への変更を御案内いたします。あらかじめ御了承ください。

参加方法

【申込先】
二次元コード、または下記の参加登録フォームよりお申込みください。

オンライン
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=5711

会　場
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=5772

【参加申込み受付期間】
令和4年10月12日(水)～令和4年10月26日(水)

※定員に達し次第、締切りますので御了承ください。
※申込みフォームがうまく開けない場合は、下記の問合せ先までお問合せください。
※迷惑メール防止のため、受信拒否設定をしている場合は、「@city.kyoto.lg.jp」からのメールを受信できるようにドメイン設定を解除、もしくは変更してください。
※申込みが完了しましたら後日メールにて詳細をお送りいたします。令和4年11月8日(火)を過ぎてもメールが届かない場合は恐れ入りますが、お問合わせください。

オンライン参加の方へお願い
- 事前にZoomアプリケーションをインストールしておいてください。
- 当日は、インターネットへの接続と音声出力が可能なパソコン等を御用意いただき、受講して下さい。
- 参加者の皆様による録画、またキャプチャ(静止画)として記録する等の行為は御遠慮ください。

会場参加の方へお願い
- 当日来場の際は、マスク着用・手指消毒に御協力いただき、体調不良の際は参加を御遠慮ください。

主　催　京都府・京都市・NPO法人京都府断酒連合会

問合せ　●京都府精神保健福祉総合センター相談指導課（月～金曜　午前8時30分～午後5時）
TEL 075-641-1810　|　FAX 075-641-1819
●京都市こころの健康増進センター相談援助課（月～金曜　午前8時30分～午後5時）
TEL 075-314-0355　|　FAX 075-314-0504

講師紹介

野村 裕美（のむら ゆみ）

同志社大学 社会学部社会福祉学科　教授（社会福祉士・精神保健福祉士）

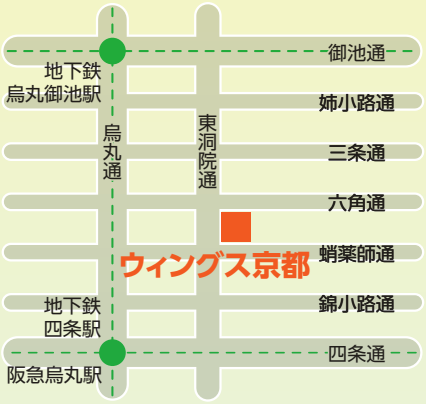
1994年同志社大学文学部社会学科社会福祉学専攻卒業、1996年同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了。2021年より公立大学法人長野大学大学院総合福祉学研究科社会福祉学専攻博士後期課程在籍。

1996年より公立病院、大学病院にて医療ソーシャルワーカーとして勤務。2005年より同志社大学社会学部社会福祉学科助手、2007年同助教、2012年准教授を経て、2021年現職。

専門は医療福祉論。

2010年～日本保健医療社会福祉学会理事。2019年～救急認定ソーシャルワーカー認定機構理事。2020年～日本医療ソーシャルワーカー協会社会貢献事業部依存症リカバリーソーシャルワーク担当（チーム）副委員長。

会場 map



京都市男女共同参画センター ウィングス京都

（京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地）

アクセス

地下鉄烏丸御池駅（5番出口）または
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅（20番出口）下車
徒歩約5分

＊一般来館者用の駐車場はありませんので、電車・バスをご利用ください。

お酒の問題でお困りの方へ。まずは、御相談ください。

〈アルコール依存症関係機関の紹介〉

断酒会・家族会みやび

昭和33年に誕生した酒害者（お酒に悩む人達）による酒害者のための自助組織です。断酒例会に出席して、会員一人一人が酒害体験と自分自身を率直に語っています。断酒例会では、会員同士は完全に平等の立場で、そこには地位、職業、性別の差は一切存在しません。断酒例会で語り、聴くことで自分と酒の関係がはっきりと見え、共通の悩みを持った者同士の信頼関係が生まれます。そこで、断酒に踏み切り、断酒を継続する努力を始めるのです。断酒を継続することで、新しい人生を創り、力強く生きていくのだという自覚と自信が湧いてくるのです。

お問い合わせ先

京都府断酒連合会　栗山 一郎　TEL&FAX 0774-65-9970
京都府断酒連合会　南 重純　TEL 070-5667-9362
家族会みやび　武市　TEL&FAX　075-721-4703
※留守番電話に切り替わった場合は、連絡先のメッセージをお願いします。
公式HP　http://danshu-heian.net/

AA

アルコホーリクス・アノニマス®は、飲酒に問題のある人やお酒をやめたい人の自助グループです。略称でAAと呼ばれています。お互いの経験を話し、聞くことで、お酒を飲まない生き方をする力としています。AAではこれをミーティングと呼んでいます。京都府下には11のAAグループがあり、月曜日から日曜日まで毎日ミーティングを開催しています。

飲酒を止めたいとの願いを持ってさえいれば、誰でもAAのミーティングに参加することができます。予約や申込みの必要はありません。また、本名や連絡先を明かす必要もありません。会費や料金を支払う必要もありません。直接ミーティング会場に来ていただくだけで参加することができます。

お問い合わせ先

AA関西セントラルオフィス　TEL 06-6536-0828
月曜～金曜　10:00～17:00
日曜　13:00～16:00（土曜、祝日は休み）
公式HP　http://www.aa-kco.com/

京都マック

NPO法人京都マックは、アディクションセンター京都マック（総合支援法　自立訓練・生活訓練）、にこにこハウス（総合支援法　宿泊型自立訓練）、女性ハウスDML、相談支援事業所を運営しています。通所・入寮を通して、依存症からの回復プログラムを実践しています。

また、月1回の家族会を開催し家族の悩みをどう解決していけばよいか学習しています。依存症に関する事なら、どんな事でも相談お受けいたします。お気軽にお電話、またはお越しください。

お問い合わせ先

TEL 075-741-7125
月曜～土曜　9:00～18:00
日曜　14:30～17:00
公式HP　http://kyotomac.com/

京都府精神保健福祉総合センター

こころの健康相談電話（京都市以外の府民対象）

こころの健康に関する相談をお聞きします。
※来所相談の御予約の際もまずこちらにお電話してください。

TEL：075-645-5155（月曜～金曜・年末年始、祝日除く）
9:00～12:00、13:00～16:00

京都市こころの健康増進センター

相談専用電話（京都市在住の市民対象）

こころの健康に関する相談をお聞きします。
※来所相談の御予約の際もまずこちらにお電話してください。

TEL：075-314-0874（月曜～金曜・年末年始、祝日除く）
9:00～12:00、13:00～16:00